

重要な構成要素「やぶ^{ちゅう}忠」

建築：2012（平成 23）年

参道の景観を構成する要素

「やぶ忠」は、軽量鉄骨造 2 階建て（一部 3 階建て）の店舗です。創業は平成初期で、平成 20 年代に本店舗を構えた手打ち蕎麦^{そば}の専門店です。店内で食事ができるほか、ガラス越しに蕎麦の手打ち作業を参道から眺めることができる設えが施されています。

比較的近年の建築ですが、2 階に格子や欄干^{らんかん}を設け、軒庇^{こやし}上に店舗の看板を置いています。また、参道側の軒庇下では、和菓子や民芸品などの商品の店頭販売も行われているなど、参道景観のルールに準拠した店構えを備えています。参道側の外観は、ファサードが連続した参道において、屋根、庇^{ひさし}などのまちなみの表情を作る要素によって賑わいを演出しています。